

中小企業省力化投資補助事業

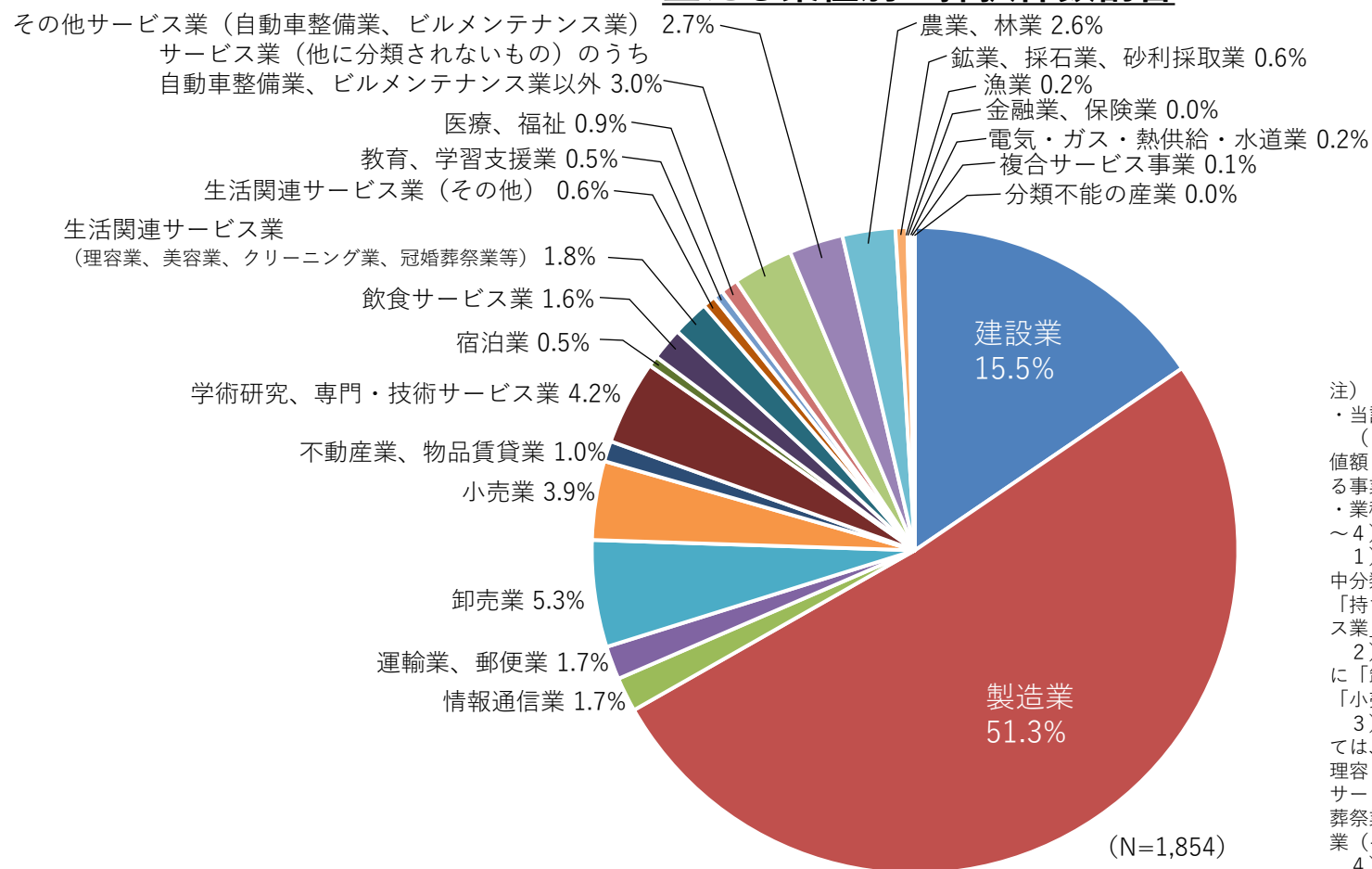
# 一般型公募（第3回） 採択結果について

令和7年11月28日

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

- 製造業、建設業の採択者が多い。

主たる業種別の採択件数割合



注)

- ・当該事業者の「主たる事業の業種」を基に集計。
- （「主たる事業」とは当該事業者の売上高・付加価値額・従業員数などの経営指標の割合が最も多く占める事業を指す）
- ・業種の区分は日本標準産業分類を参照。以下の1）～4）業種以外は「大分類」をベースで分類。
- 1）大分類「宿泊業・飲食サービス業」については、中分類「宿泊業」は「宿泊業」に分類、「飲食店」「持ち帰り・配達飲食サービス業」は「飲食・サービス業」に分類。
- 2）大分類「卸売業・小売業」については、中分類に「卸売」とつくものは「卸売業」に分類。中分類に「小売」とつくものは「小売業」に分類。
- 3）大分類「生活関連サービス業、娯楽業」については、小分類「洗濯業」「美容業」「その他の洗濯・理容・美容・浴場業」「冠婚葬祭業」は「生活関連サービス業（理容業、美容業、クリーニング業、冠婚葬祭業等）」に分類。その他は「生活関連サービス業（その他）」に分類。
- 4）大分類「サービス業（他に分類されないもの）」については、中分類「自動車整備業」と細分類「ビルメンテナンス業」は「その他サービス業（自動車整備業、ビルメンテナンス業）」に分類。その他は「サービス業（他に分類されないもの）のうち自動車整備業、ビルメンテナンス業以外」に分類。

- 特に大阪府、東京都、愛知県の採択件数が多い。

都道府県別の採択件数・割合

都道府県		採択
北海道	北海道	59
		3.2%
東北	青森県	10
		0.5%
	岩手県	15
		0.8%
	宮城県	24
		1.3%
	秋田県	9
		0.5%
関東	山形県	19
		1.0%
	福島県	23
		1.2%
	茨城県	24
		1.3%
	栃木県	28
中部		1.5%
	群馬県	49
		2.6%
	埼玉県	77
近畿		4.2%
	千葉県	58
		3.1%

都道府県		採択
関東	東京都	167
		9.0%
	神奈川県	59
		3.2%
	新潟県	26
		1.4%
	山梨県	18
中部		1.0%
	長野県	43
		2.3%
	静岡県	69
近畿		3.7%
	富山県	25
		1.3%
	石川県	34
		1.8%
中国	岐阜県	51
		2.8%
	愛知県	147
		7.9%
四国	三重県	33
		1.8%
	福井県	25
		1.3%

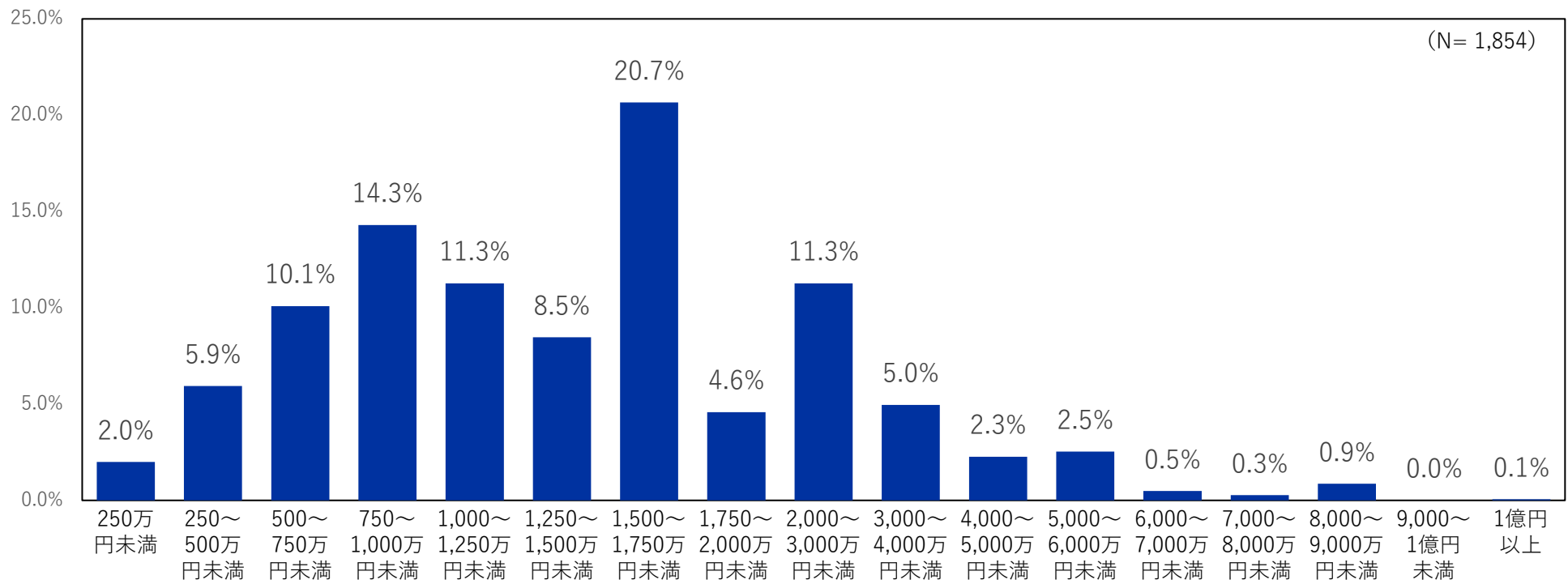
都道府県		採択
近畿	滋賀県	30
		1.6%
	京都府	70
		3.8%
	大阪府	182
		9.8%
	兵庫県	77
中国		4.2%
	奈良県	19
		1.0%
	和歌山県	17
四国		0.9%
	鳥取県	5
		0.3%
	島根県	8
		0.4%
九州	岡山県	49
		2.6%
	広島県	57
沖縄		3.1%
	山口県	14
		0.8%
北海道	徳島県	11
		0.6%

都道府県		採択
四国	香川県	15
		0.8%
	愛媛県	29
九州		1.6%
	高知県	7
		0.4%
	福岡県	59
		3.2%
	佐賀県	15
		0.8%
沖縄	長崎県	12
		0.6%
	熊本県	29
		1.6%
	大分県	14
北海道		0.8%
	宮崎県	15
		0.8%
沖縄	鹿児島県	15
		0.8%
沖縄	沖縄県	13
		0.7%
合計		1,854
		100.0%

注) 表内の上段は採択件数、下段は全体の採択件数に対する都道府県毎の採択割合。

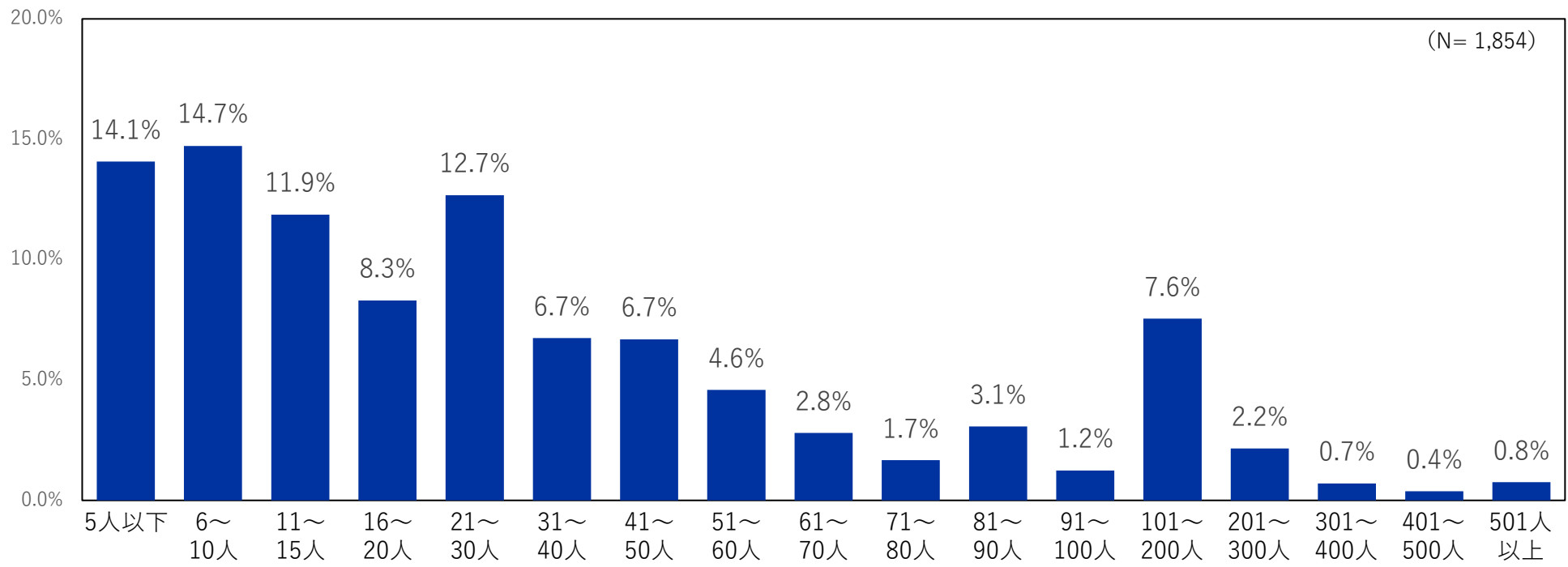
- 1,500万円以上～1,750万円未満が最も多い。

採択者における補助金申請額の分布



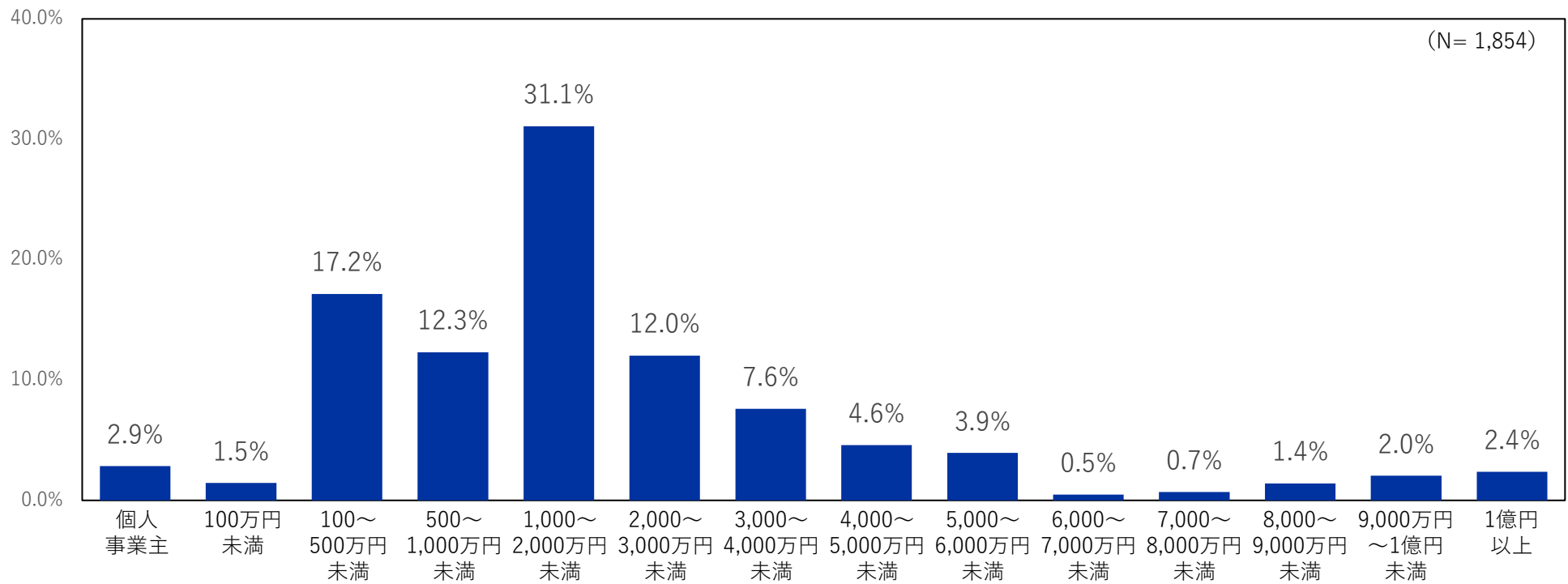
● 6～10名以下が最も多い。

従業員数別の採択件数割合



- 1,000万円～2,000万円未満が最も多い。

資本金別の採択件数割合



注)  
個人事業主は資本金を持たないため、別途分類

## 製造業

一連の業務プロセスを自動化・効率化することで、高い省力化効果が見込まれる事例

### 電気機械器具製造業を営む事業者の例

#### 導入前の課題

- 主要製品の製造・品質管理については、ファクトリーオートメーション関連の投資を行い生産性向上を実現したが仕掛品や在庫の管理・出荷作業については、引き続き人手で行っており非効率な状況。
- 人手不足の状況だが、通常業務の採用にも苦戦しており、上記の運搬・出荷作業などは、負担の大きな作業であることから、より人材の確保が困難な状況。

#### 導入する設備

##### リフト式自動収納システム

工場内に点在していた仕掛品・在庫の集約を実現。生産管理システムと連携することでリアルタイムに在庫・出荷情報を把握。

##### AMR

仕掛品や製品の運搬作業の完全無人化を実現。

##### パレタイジングロボット

コンテナから輸送用パレットへの積み替え作業を完全自動化。

##### 自動包装システム

包装工程の自動化・効率化。

#### 導入後の効果（見込み）

- 省力化機器の導入前は80時間程度かかっていた作業が1/4の20時間程度まで削減。
- 在庫管理・出荷作業に従事していた数名の人員を新たな生産工程・ラインへと配置転換が可能となり、増産の実現および外注していた作業についても内製化によりコスト削減を実現。
- 出荷作業の自動化や生産管理システムとの連携により、出荷作業のミスの削減や精緻な在庫管理・生産計画の策定により、効率化やコスト低減を実現。

注)

・この資料は、今後、省力化補助金（一般型）の申請を検討されている事業者の皆様向けに、申請のイメージがわくよう、参考として、第2回公募において実際に採択された事業計画の概要をお示しするものです。

・ここでお示しする事業計画の概要は、事業者から提出のあった事業計画を事務局にて短縮・要約等して加工したものであり、実際に提出された事業計画書とは異なります。

・なお採択審査においては、様々な観点から総合的に審査をさせていただきますので、ここで紹介した事業計画と同様の事業計画を提出したとしても、不採択となる可能性がありますのでご注意ください。

## 建設業

オーダーメイド性の高い設備を導入することで、高い省力化効果が  
見込まれる事例

## 建設業を営む事業者の例

## 導入前の課題

- 工事部門が受注案件の積算から見積作成までに、1件あたり2時間以上の工数を要する。
- 見積作成作業が属人的であり積算漏れやミス、計上漏れによる追加コストが発生している。
- 工事部門が営業活動も兼務しており積算・見積作業に手が取られており、営業活動に関して十分な時間を確保できない。

## 導入する設備

AI機能を搭載した  
工事見積自動作成システム

搭載するAIにRAGを活用し、自社データベースを学習させる。過去の見積実績や最新の資材・原価のデータを学習したAIが、顧客の依頼内容に基づいて積算・見積内容の自動生成を実現。

担当者は、自動生成された見積書のチェックや、個別事案を勘案して追加・修正することで速やかに見積回答が可能となる。

## 導入後の効果（見込み）

- 積算ソフトと連携してデータ収集および見積書の作成ができるシステムを構築することで、所要時間を約1/4に短縮してボトルネックを解消。
- 自社の見積データベースや各資材の価格変動データとの連動機能を搭載することで、適切な利益が確保できる高精度の見積書の作成が迅速・かつ正確に実現。
- システム導入により事務工数が削減され、営業活動の時間が確保でき、提案書等のその他の営業活動資料作成が可能となる。

注)

・この資料は、今後、省力化補助金（一般型）の申請を検討されている事業者の皆様向けに、申請のイメージがわくよう、参考として、第2回公募において実際に採択された事業計画の概要をお示しするものです。

・ここでお示しする事業計画の概要は、事業者から提出のあった事業計画を事務局にて短縮・要約等して加工したものであり、実際に提出された事業計画書とは異なります。

・なお採択審査においては、様々な観点から総合的に審査をさせていただきますので、ここで紹介した事業計画と同様の事業計画を提出したとしても、不採択となる可能性がございますのでご注意ください。

## 小売業

オーダーメイド性の高い設備を導入することで、高い省力化効果が  
見込まれる事例

### 複数の飲食料品小売業を営む事業者の例

#### 導入前の課題

- 食肉・鮮魚の加工からパッキング、陳列まで全て人手で行っている状況。恒常的な人手不足のため、各所の人員が不足している状況。
- 加工・パッキングに時間を要するため、適切なタイミングでの商品提供ができないケースが発生しており、売り上げの機会損失および生鮮品の廃棄・ロスにもつながっている。

#### 導入する設備

##### 自動計量包装値付機

食品の包装および自動計量・商品ラベルの作成から貼付まで、全工程の自動化を実現。

デジタル検知機能で食品トレーのサイズも自動計測し様々なトレーサイズに対応可能。

発行するラベルはPCでの管理、ラベルのレイアウト変更、商品データのトレーサビリティ管理も可能。

#### 導入後の効果（見込み）

- ラップ巻き・計量、重量による値決め、ラベル印刷、ラベル貼りという一連の作業を自動化することにより1日あたり延べ70時間以上の時間を削減。
- タイムリーな品出しにより販売機会の喪失を防ぎ、生鮮食品部門での廃棄・ロスの削減や値引き品の発生も抑えることができ、売上向上・利益率アップにも寄与。
- 生鮮品の加工・パッキングを本店に集約化し、他店舗への配送も可能になり、規模のメリットも享受。

注)

・この資料は、今後、省力化補助金（一般型）の申請を検討されている事業者の皆様向けに、申請のイメージがわくよう、参考として、第2回公募において実際に採択された事業計画の概要をお示しするものです。

・ここでお示しする事業計画の概要は、事業者から提出のあった事業計画を事務局にて短縮・要約等して加工したものであり、実際に提出された事業計画書とは異なります。

・なお採択審査においては、様々な観点から総合的に審査をさせていただきますので、ここで紹介した事業計画と同様の事業計画を提出したとしても、不採択となる可能性がございますのでご注意ください。

## 宿泊業、飲食サービス業

### 複数店舗の飲食業を営む事業者の例

複数の汎用設備を組み合わせることで、高い省力化効果が  
見込まれる事例

#### 導入前の課題

- 複数店舗の飲食店を営んでいるが、最も労力を要しているのが、仕込みの作業である。本店で各店舗のベースとなる仕込みを行っているが、キャパシティー的に限界があり、数量に限られることもある。また各店舗での仕上げ調理等にも時間を要することから、顧客の回転数も制限され、売上・利益ともに頭打ちの状態である。
- 仕込み作業が非効率なため、人件費も増加、その他光熱費など原材料費以外のコストも利益を圧迫している。

#### 導入する設備

調理回転釜・攪拌機・加熱調理器  
スチームコンベクション・自動皮  
むき器・充填機・真空包装機  
自動製造レーン（オーダーメイ  
ド）

各店舗の仕込みを集中的に実施するセントラルキッチンを立ち上げる。

各種の最新の自動調理機器の導入および各工程をつなぐ自動レーンをオーダーメイドで導入。

真空包装機を導入することによりレトルト食品の製造も実現。

#### 導入後の効果（見込み）

- セントラルキッチンの導入以前は、本店の仕込み作業に10名程度が従事していたが、導入後は、多くの工程を1名で運用・管理が可能になる。
- 提供できる数量やメニューの増加や各店舗での仕上げ調理時間の短縮により、回転率の向上による顧客数増・売上増を実現。
- レトルト食品の製造も可能になり、持ち帰り用のレトルト食品の販売やECでの商品販売も実現。

注)

・この資料は、今後、省力化補助金（一般型）の申請を検討されている事業者の皆様向けに、申請のイメージがわくよう、参考として、第2回公募において実際に採択された事業計画の概要をお示しするものです。

・ここでお示しする事業計画の概要は、事業者から提出のあった事業計画を事務局にて短縮・要約等して加工したものであり、実際に提出された事業計画書とは異なります。

・なお採択審査においては、様々な観点から総合的に審査をさせていただきますので、ここで紹介した事業計画と同様の事業計画を提出したとしても、不採択となる可能性がございますのでご注意ください。

## 宿泊業、飲食サービス業

オーダーメイド性の高い設備を導入することで、高い省力化効果が  
見込まれる事例

### 宿泊業を営む事業者の例

#### 導入前の課題

- 宿泊サービス業の差別化となる付加価値の提供やホスピタリティを発揮できる業務に重点的に人員を配置したいが、宿泊施設の規模や各施設ごとの特性が異なることから、既存の汎用的な清掃ロボット・機器では、自動化や効率化が困難な状況である。
- 従業員は付加価値向上に寄与する業務や、直接宿泊者へのサービスを行う業務への関心が高い傾向にあるが、相当の時間を清掃業務に費やさなければならずモチベーションの低下につながる可能性もある。

#### 導入する設備

##### 清掃ロボット（オーダーメイド）

当社の施設環境に合わせたオーダーメイドの清掃ロボットの開発・導入。当該施設に合わせてシステムインテグレートを行い、施設内の段差や水回りが存在するエリアの移動も可能となる。

センサー技術により障害物や家具・什器等の回避も行い、施設内の大部分のエリアの清掃の自動化を実現。

#### 導入後の効果（見込み）

- オーダーメイド型の清掃ロボットを開発・導入することによって、清掃業務にかかる時間数を90%近く削減。
- 従来、清掃業務に従事していた時間を宿泊施設内でのイベント実施や地域の観光ツアーイベント・ガイド等の業務へ再配分し、顧客満足度の向上および従業員のモチベーション向上を実現。

注)

・この資料は、今後、省力化補助金（一般型）の申請を検討されている事業者の皆様向けに、申請のイメージがわくよう、参考として、第2回公募において実際に採択された事業計画の概要をお示しするものです。

・ここでお示しする事業計画の概要は、事業者から提出のあった事業計画を事務局にて短縮・要約等して加工したものであり、実際に提出された事業計画書とは異なります。

・なお採択審査においては、様々な観点から総合的に審査をさせていただきますので、ここで紹介した事業計画と同様の事業計画を提出したとしても、不採択となる可能性がありますのでご注意ください。

## 運輸・郵便業

オーダーメイド性の高い設備を導入することで、高い省力化効果が  
見込まれる事例

## 倉庫業を営む事業者の例

## 導入前の課題

- 倉庫業務の仕分け・出荷やラベル作成まで人出で行っており、生産性が低い。
- 人手で行うことによりヒューマンエラーが発生し、再作業による時間ロス・人件費の増加が発生。
- 人件費が高騰しているにもかかわらず価格転嫁が困難であり、生産性の低さやヒューマンエラーのリカバリーで発生する人件費が収益を圧迫。

## 導入する設備

自動仕分けロボット  
(オムニソーター)

自動仕分けロボットを自社の倉庫の設置スペースに合わせるとともに、自社の管理システムと連携できる仕様へカスタマイズすることで、仕分け指示や間口割り当ての自動化を実現。

既に導入している商品管理のQRコードを自動仕分けシステムにも適用することによって、出荷ラベルの印刷や在庫・仕分け・配送の情報をシステムに自動連携でき、リアルタイムに情報把握が可能となる。

## 導入後の効果（見込み）

- 従来発生していたヒューマンエラーや再検品作業を大幅に削減。
- 仕分け作業人員約50%の削減。人員を単純仕分け作業から高付加価値業務（作業体制統括業務、在庫最適化業務等）に再配置可能。
- 現行の人員数で従来の約4倍の仕分け・出荷作業が可能となり、納期短縮。回転率向上による売上向上にも寄与。

注)

・この資料は、今後、省力化補助金（一般型）の申請を検討されている事業者の皆様向けに、申請のイメージがわくよう、参考として、第2回公募において実際に採択された事業計画の概要をお示しするものです。

・ここでお示しする事業計画の概要は、事業者から提出のあった事業計画を事務局にて短縮・要約等して加工したものであり、実際に提出された事業計画書とは異なります。

・なお採択審査においては、様々な観点から総合的に審査をさせていただきますので、ここで紹介した事業計画と同様の事業計画を提出したとしても、不採択となる可能性がございますのでご注意ください。

## 生活関連サービス業

複数の汎用設備を組み合わせることで、高い省力化効果が  
見込まれる事例

## その他の生活関連サービスを営む事業者の例

## 導入前の課題

- 運営する温泉施設は、運営・管理維持の大半が人手によって賄われており、通常営業にかかる工数の大半を費やしている状況。
- 地域の特性として高齢者の利用も多く、入浴に際して、補助的なサポートのニーズが高いが、現行は通常営業以外に人員を割くことができず、顧客の期待に応えることができない状況である。
- 付加価値のあるサービスを提供できていないため、単価アップや追加サービスの提供ができず利益率が低い。

## 導入する設備

## 自動ゲート

自動の入退場管理が可能なゲートシステムの導入。

## 温泉温度制御システム

温泉の温度を自動で調整・制御し、管理業務の低減。

## 受水槽

温度制御システムと連動することにより、浴槽への給湯の自動化を実現。

## 導入後の効果（見込み）

- 自動ゲート導入により番台を廃止し、配置人員を清掃や入浴補助サービスの拡充などに再配置が可能。新たな客層の呼び込みにも寄与。
- 受水槽と温度管理制御システムの導入により手動で湯温調整をしていた作業の完全自動化を実現。人件費の削減や業務の効率化を実現。

注)

・この資料は、今後、省力化補助金（一般型）の申請を検討されている事業者の皆様向けに、申請のイメージがわくよう、参考として、第2回公募において実際に採択された事業計画の概要をお示しするものです。

・ここでお示しする事業計画の概要は、事業者から提出のあった事業計画を事務局にて短縮・要約等して加工したものであり、実際に提出された事業計画書とは異なります。

・なお採択審査においては、様々な観点から総合的に審査をさせていただきますので、ここで紹介した事業計画と同様の事業計画を提出したとしても、不採択となる可能性がありますのでご注意ください。

## サービス業

### 廃棄物処理業を営む事業者の例

#### 導入前の課題

- 現行の自社の古紙リサイクル作業は、人手で行う工程が多く、生産性が低い。
- 具体的には、回収された古紙を重機により搬送したのち、作業員が古紙を縛ってある結束バンドを手作業で切断。
- その後、再び重機により圧縮梱包機まで搬送し、投入する工程となっており、重機による搬送作業が工程ごとに発生していること、また結束バンドを人力で切断するなど作業負担・作業時間も高い状況。

#### 導入する設備

##### 自動紐切り機付きコンベヤ (自動搬送機)

自社工場レイアウトに合わせた完全オーダーメイド設備で、各工程の搬送業務の自動化、古紙を束ねるバンドを選別して紐切り作業に関しても自動化。

##### 圧縮梱包機

油圧シリンダにて圧縮・成型し体積を減積。圧縮された古紙はワイヤによる結束までを自動化。

オーダーメイド性の高い設備を導入することで、高い省力化効果が  
見込まれる事例

#### 導入後の効果（見込み）

- 手作業で行っていた紐切り作業が、コンベヤ付自動紐切り機の導入により完全自動化され、1日あたり10時間削減。
- 作業時間の削減により、人員の配置転換を行い、営業強化や新たなリサイクル事業の立ち上げを実現。

注)

・この資料は、今後、省力化補助金（一般型）の申請を検討されている事業者の皆様向けに、申請のイメージがわくよう、参考として、第2回公募において実際に採択された事業計画の概要をお示しするものです。

・ここでお示しする事業計画の概要は、事業者から提出のあった事業計画を事務局にて短縮・要約等して加工したものであり、実際に提出された事業計画書とは異なります。

・なお採択審査においては、様々な観点から総合的に審査をさせていただきますので、ここで紹介した事業計画と同様の事業計画を提出したとしても、不採択となる可能性がありますのでご注意ください。